



1 岡山県自然保護センター
2つの池を中心になだらかな山並に囲まれた自然観察のフィールド。国の特別天然記念物タンチョウの増殖・育成活動は有名。



2 郷の茶屋
自然保護センターに隣接。食事の他、ジャム、椎茸、漬物など地元の特産物も販売。



3 「学び館」サエスタ
大ホール、図書館、学習スペースからなる学習・実践活動の拠点。音響効果に優れたホールではコンサートも開催。



4 和文字焼まつり
京都の大文字送り火と合わせて点火。巨大な「和」の火文字が夜空を焦がす夏の風物詩。河川敷に観客席が設けられ、各種アトラクションも開かれる。(8月16日午後8時点火)



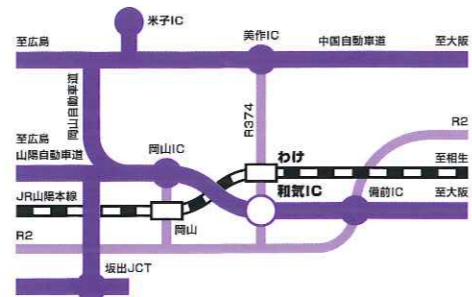
5 本久寺本堂
天正9年(1581年)工を起し、同11年完成した。慶安4年(1651年)本堂の大修理が行われているが創建当時の豪壮な桃山文化の特色がよく残っている。



片鉄ロマン街道(自転車道)
60数年にわたって走り続けた釜山鉄道「片上鉄道」が自転車道として復活。沿道に残る駅舎、プラットホーム、標識など当時の面影を散策しながらの34km。レンタサイクルは1日1台300円。お問い合わせはJR和気駅前駐車場事務所0869-92-1190まで。



6 和気鶏飼谷温泉
泉質はPH9.5のアルカリ性単純温泉。泉温は岡山県内では珍しく40℃の高温です。イオウ分を含み神経痛・関節痛・筋肉痛などに効果があることから、ケア活動をはじめ幅広く利用されています。



アクセス:
JR: 岡山駅からJR山陽本線で30分
相生駅からJR山陽本線で35分
車: 中国自動車道・美作ICから50分
山陽自動車道・和気ICから5分

お問い合わせ: 和気町産業振興課
709-0495
岡山県和気郡和気町尺所555
0869-93-1121
www.town.wake.okayama.jp

わけ

WAKE TOWN

トラベラーズガイド

岡山 | 和気町



7 天神山城跡
戦国大名浦上宗景の居城。総延長500mに及ぶ本丸と約500m離れた出丸で構築された備前国最大級の連郭式山城。天正5年(1577年)宇喜多直家により落城。



8 棚田
町北部奥塩田、田土に広がる棚田。季節を通じ姿を変える田園風景は必見。



9 三保高原スポーツ&リゾート(旧佐伯ファミリーパーク)
瀬戸内海を見下ろす三保高原の一角、オランダ風車がシンボルの三保高原スポーツ&リゾート。りんご園ではりんご狩り・直売の他、高原の宿ロマンツェ正面の屋外ステージでは秋に「りんごまつり」など様々なイベントを開催。ログハウスなどの宿泊施設もある。



10 和気清麻呂像
日本の古代史の中で、奈良時代から平安時代の転換期に活躍した人物。天平5年(733年)備前国藤野郡(現和気町)に生まれた。桓武天皇の信任を得て近畿地方の河川改修や開削を行って治水に努め、数多くの土木事業をなした。



14 藤公園(藤まつり)
藤の花の開花時期、4月下旬から5月上旬には、県内外から約10万人の人々が訪れて藤の花見を楽しむ。4月29日には和太鼓合戦が催されるなど盛大に行われる。

15 詩の散歩道
郷土出身の作家近松秋江にちなんだ文学の小径。和気清麻呂の銅像近くの木立の中にある秋江の文学碑を起点に、和気神社を一周する約350mのコース。(和気駅から4km)



16 和気神社
祭神は和気清麻呂・虫虫・和気清麻呂の祖6柱・応神天皇。明治42年付近の小祠を合祀、大正3年社名を猿目神社から和気神社に改称。以来和気清麻呂を祀る神社として親しまれている。明治初期に巨久大工田淵勝義の技をかけて建築された一連の社殿は、他に類を見ない神社建築の美しさがある。(和気駅から4km)



11 照光山 安養寺
奈良時代孝謙天皇の勅願で報恩大師の建てた備前48ヶ寺の1つとの寺伝を持つ。(和気駅から東へ1.5km)



12 由加神社
延暦9年(790年)和気清麻呂が氏祖弟彦王も配祀したとの社伝を持つ。「天永3年(1112年)、大神主和気朝臣欽行」の棟札がいまに伝わる。(和気駅から北東へ1.5km)



17 福昌山 実成寺(藤野寺跡)
和気氏政庁跡の南側に位置する。出土の瓦から奈良時代に建てられた古代和気氏の氏寺「藤野寺」があったといわれている。(和気駅から北東へ3km)



13 真言宗金剛山観音院
奈良時代の天平19年(747)聖武天皇の直願によって僧行基の開山と言われている金剛山中山寺があり、そこには堂塔伽藍が随うが如く建ち並び、天平文化を誇っていたであろうと考えられる井戸をはじめ、遺構・遺物等が残されています。



18 岩生山 元恩寺
安養寺と同じく、奈良時代報恩大師が建立したと伝えられる備前48ヶ寺の1つ。(和気駅から西へ3.5km)